



愛しい人よ どうかそばにいて

今年の夏も暑い夏でした。夏休みは、どのご家族も事故や大きな体調不良から守られ、また元気に2学期がスタートできましたことを嬉しく思います。

二学期の始業式の最後に少しだけ時間をいただき保護者の皆様にお話をさせていただきましたが、「立派なお母さんにならなくていいこと。子どもとの相性もあること。母ではなくとも誰かに愛されたらいい」といった内容の話をさせていただきました。その後、あるお母さんが、「先生、私が頑張らないって焦っていた」と話してくださいました。

お母さんは大変です。イヤイヤ期が終わったと思ったら、自己主張の嵐が押し寄せ、少し聞き分けがよくなつたと思ったら、ママママと後追いし、トイレにゆっくり入ってもいられない。自立してきたと思ったら急に生意気になって、全く言うことを聞かない。でもその合間に、優しい心を見せるようになり、周りを心配してくれるようになり子どもの成長に心が温かくなるのもつかの間、夜はママと一緒に寝ると言い張る・・・・もう（ため息）。ご飯の用意もある。洗濯もしないと。お風呂にも入れなければととにかく忙しい。パートも始めた。余裕などない。そうやって、どのお母さんも精一杯頑張っていらっしゃいます。それでも私は、子育てに悩むお母さんを嬉しく思います。目も回る忙しさの中で、真剣に我が子に向き合っているからこそ悩むのですから。

幼児期の5年間を「どのように生きさせるか」「生き方の土台をどのように築かせるか」私たち幼稚園側も一緒に悩みつつ、この2学期を歩めたなら幸せです。

私が教師になって間もなく、「スタンド・バイ・ミー」という映画が大ヒットしました。12歳の少年4人が夏に大冒険の旅に出るお話をしました。たった2日の出来事ですが、彼らにとっては命懸けの旅でした。困難に出会い、仲間と支え合い励まし合い、濃厚な経験を通して互いの絆を深くしていきました。私も何度もチチ家出をしましたから、自分の幼少期と重ね、ワクワクドキドキしながら見た記憶があります。

テーマ音楽は誰もが耳にしたことがあるのではないでしょうか。歌手のベン・E・キングが歌っています。「スタンド・バイ・ミー」は「私のそばにいて」という意味です。「ダーリン」と呼びかけるのでラブソングのように聞こえますが、それは恋愛感情を超えた「愛しい人」を指すのだと聞いたことがあります。親でも、子でも、友達でも、神様でも構わない「愛しい人よ、どうか私のそばにいて」と言う人間的な願いを歌っています。

英訳歌詞をそのままご紹介します。

夜が来たとき そして土地は暗い そして月は私たちが見る唯一の光です
いいえ、恐れることはできません ああ怖くないよ あなたが立っている限り
私のそばにいて だからダーリン、ダーリン そばにいて ああ そばにいて
ああ、立って スタンドバイミー、スタンド・バイ・ミー

ボクらが見ている空なら 転がって落ちるはずだ
さもなければ山は海に崩れ去るはずだ 泣かないよ 泣かないよ
いや涙は流さないよ あなたが立っている限り
私のそばにいて そしてダーリン、ダーリン そばにいて ああ そばにいて
ああ もう立ってください スタンドバイミー、スタンド・バイ・ミー
そしてダーリン ダーリン そばにいて ああもう立ってください
スタンドバイミー、スタンド・バイ・ミー
困ったときは、いつでもそばにいてくれる?
ああそばにいて スタンバイしてくれませんか?

ゆったりしたメロディにのって「愛しい人よ、どうか私のそばにいて」と何度も何度も熱く呼びかけます。もうすでに、子どもたちは「こひつじ幼稚園」という大冒険の旅をしていますが、心が暗い夜のような、空が落ちるような、山が崩れるような困難に出会った時に、お母さんがそばにいてくださり、強く立って支えてください。だからこそ安心して、大冒険ができるのです。

私たち教師も精一杯、こひつじ幼稚園の子どもたちを愛し、支えていきます。必要とされる時に子どもに寄り添っていかれる教師でありたいと、何度も、教師一同確認し合ったことでしょう。必ず素晴らしい経験が重ねられる二学期にしたいのです。

スタンドバイミー！